

笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報

ならは

2026 SEP. 第680号

70
NARAH
70th anniversary

9

特集

檜葉町サマーフェスティバル
2026

●表紙PHOTO：令和8年度鮎祭り



ナイツ



純烈



カナメストーン



ドローンショー



7月25日(土)、天神岬スポーツ公園を会場に「檜葉町サマーフェスティバル2026」が開催され、家族連れなど約1万人の来場者を迎えて大いに賑わいました。

今年は町制施行70周年記念事業の一環として開催し、多彩なステージや出店ブース、ドローンショー、花火など、例年以上に盛り上がりました。

フィナーレは130を超える個人・団体・企業の皆様からご協賛をいただき、約4,000発の花火が檜葉の夏の夜空を彩りました。



DDTプロレス



さくらバトンクラブ



ハーマー&ドリー



ぺんぎんナッツ



安田智彦バンド

交通事故死者ゼロ 1000日を達成

町は令和8年7月9日0時をもって交通事故死者ゼロ1000日を達成しました。7月21日、「交通事故死者ゼロ1000日」達成の表彰状伝達式が執り行われ、県交通対策協議会長により表彰状が伝達されました。

約2年9ヶ月に及ぶ無事故の達成は、地域の皆さまの日頃の安全意識と、交通安全活動へのご協力が結実したものです。今後はさらなる死者ゼロの継続を目指し、地域一丸となって安全で安心なまちづくりに向けてまいります。引き続き交通ルールの遵守にご協力をお願いします。



上段左より
小栗橋葉分会長、松本会長、藤田会長
下段左より
渡辺双葉警察署長、高橋相双地方振興局長、松本町長、青木町議会議長

ぶよぶよで世代間交流

町では、パズルゲーム「ぶよぶよ」を通して、世代を超えてプログラミングやゲーム競技を学ぶeスポーツイベントを開催しています。

イベント当日は、株式会社セガ協力のもと「ぶよぶよ」プロプレイヤー「ぴぽにあ」選手を講師に招き、ゲーム構築の解説やeスポーツの魅力などをお話しいただいたほか、実際に「ぶよぶよ」で対戦するなど交流を深めました。ならはスカイアリーナとコミュニケーションセンターでは、「ぶよぶよ」をいつでも楽しめるブースを設置しておりますので、ぜひお立ちよりください。

次回開催：10月18日(日)みんなの交流館ならはCANVAS 12月には、ならはスカイアリーナにおいて、「ぶよぶよ」をはじめとする様々なeスポーツが体験できるイベントの開催を予定しています。



会津美里×橋葉 つながる絆

8月3日～4日、第4回会津美里×橋葉絆伝承・交流宿泊体験活動を開催しました。

会津美里町4校20名の児童が町を訪れ、橋葉小学校児童18名とともに、震災学習や自然活動体験を通して、交流を行いました。冬には、町の児童が会津美里町を訪れ、両町の地域性や震災の教訓を学びながら、姉妹都市会津美里町との交流を深めていきます。



古川さん、マイナビ仙台へ加入内定

7月16日、WEリーグマイナビ仙台レディースへの加入が内定したJFAアカデミー福島に所属する古川心尋さんの記者会見が行われました。会見で古川さんは、「スタッフ、仲間、家族、応援してくれた橋葉町の皆さんに感謝したい。選手として、また、人間として成長できるように頑張りたい」と、アカデミーで過ごした6年間の感謝とこれからの抱負を語りました。

これからの活躍にエールを送りましょう！



感動をありがとう！

7月25日～8月1日、全国高等学校総合体育大会男子サッカー競技大会(インターハイ)が開催されました。町では、出場校全校に特産品を贈呈し、インターハイ期間中には会場に地元PRブースを設けて、大会を応援しました。

大会決勝戦では、静岡代表の静岡学園が大阪府代表の近畿大学附属高校を2対1で破り、初優勝しました！

静岡学園の皆さん、優勝おめでとうございませう！

出場校の皆さん、たくさんの方の感動をありがとうございました！



新シーズンはじまる！

7月24日、サッカーJ2のいわきFCが町を表敬訪問しました。開幕節の前に、いわきFCを運営するいわきスポーツクラブ大倉代表から、J1昇格や更なる飛躍を目指した抱負が町に伝えられました。

町では、町民を対象としたホームゲームの無料招待を実施しています。

地元からいわきFCを応援しましょう！



Jヴィレッジに災害活動拠点設置

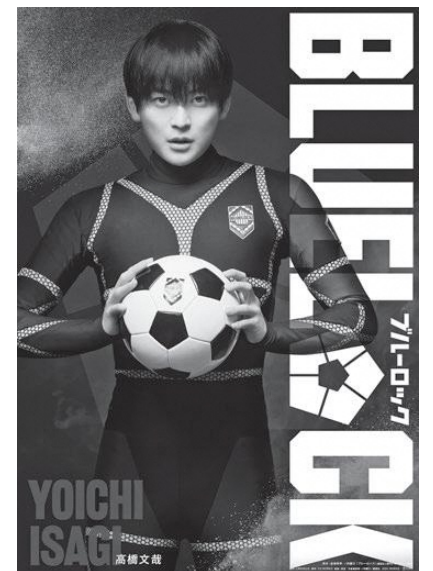
7月19日、公益財団法人日本サッカー協会(JFA)がJヴィレッジに災害支援拠点となるトレーラーハウスを設置し、公開しました。この施設は太陽光パネルや冷暖房、備蓄倉庫としての機能も備え、1週間程度の自活が可能です。JFAでは、今後、全国25か所程度に同様の施設を整備していく予定です。

当日は設置を記念し、セレモニーや防災について学ぶイベントが開催されました。



檣葉町がスクリーンに！映画『ブルーロック』 Jヴィレッジで撮影！

8月7日から大人気サッカー漫画『ブルーロック』の実写映画が全国で公開されています。実は、本作のサッカーシーンの一部は、Jヴィレッジで撮影されています。
主人公・潔世一役の高橋文哉さんをはじめ、豪華キャストがJヴィレッジのピッチで熱い撮影に挑みました。
いつも見慣れた場所が、迫力あるサッカー作品として全国のスクリーンに！
ぜひ劇場でご覧ください！



鮎祭り大盛況！

7月18日、木戸川鮎祭りが開催されました。これは、鮎釣りの魅力を多くの人知ってもらおうと木戸川漁業協同組合が主催したものです。当日は、鮎のつかみ取りやエサ釣り大会、飲食ブース、消火器の体験コーナーなどがあり、多くの家族連れでにぎわいました。



町監査委員に 磐城恭氏を選任

前任の松本和也監査委員の任期満了に伴い、新たに磐城恭氏が監査委員に選任されました。

磐城氏には、ますます厳しさを増す行政運営の監視役として、独立した立場で、町の事務が適正に執行されているか監督し、検査する役割を担っていただきます。



復興宇宙サミット で油井氏講演

8月9日、一般財団法人ワンアース主催の第4回復興宇宙サミットが開催されました。この取組は、東日本大震災からの復興と宇宙をテーマに地域間と世代間の交流を図るものです。サミットの前段では、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の宇宙飛行士油井亀美也氏が、国際宇宙ステーションで行った活動を説明しました。その後、県内外から参加の10団体以上の方々により活発な意見交換が行われました。



横浜桜座 「ならはのうた」を上演

町では福祉まちづくり事業「No border in:」に取り組んでいます。その一環として令和5年から、障害をもつ方々の劇団「横浜桜座」によるインクルーシブ演劇ワークショップを毎年開催しています。

これが縁となり、7月4日から12日までの間、檣葉町をモチーフに制作された演劇「風はまだ青く吹いているか／ならはのうた」が第8回グランツプロデュース横浜桜座公演として神奈川県川崎市アートセンターを会場に上演されました。

公演期間中、1000人を超える来場者に檣葉町を感じていただくことができました。また、東京事務所と連携して設置したPRブースにより、町を知っていただく貴重な機会にもなりました。



「©古山肇」

浜サイ、NCR認定！

いわき市から新地町までの太平洋沿岸の地域を結ぶ自転車ルート「ふくしま浜通りサイクルート（愛称：浜サイ）」が、東北で初めてナショナルサイクルート（NCR）に指定されました。ナショナルサイクルート制度は、「日本を代表し世界に誇りうるサイクリングルート」として国が指定するもので、全国で12ルートが指定されています。

朝日に輝く海や浜風、グルメ、そして復興の進む浜通りを自転車で体感しましょう！



檣葉町空き家空き地サポーター キックオフミーティング開催！

町内の空き家空き地対策や有効活用を推進するため、今年度新たに「檣葉町空き家空き地サポーター」（管理運営：一般社団法人ならはみらい）が結成され、8月7日まざらっせにてキックオフミーティングが開催されました。

当日は、12の行政区から推薦されたサポーターが一堂に会し、活動に向けた積極的な意見交換を行いました。

空き家空き地は地域の課題でもあります。活用次第で地域の財産にもなります。地域、まちづくり会社、町が一体となり、その適正管理や有効活用を目指します。

【ご相談・お問合せ】

「実家が空き家になっていて困っている」「将来どう管理すればいいか知りたい」「雑草が近隣の迷惑になっているか心配」「可能なら有効活用したい」など、空き家空き地に関するお悩みはお気軽に相談ください。

●担当

一般社団法人ならはみらい
檣葉町移住相談窓口

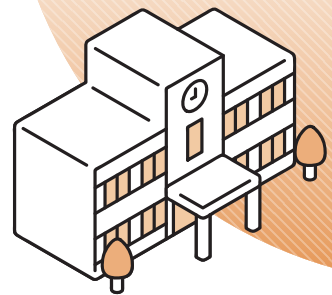
●電話番号

0240-2316271

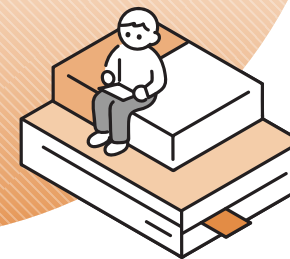
●受付時間

平日 9時～17時





学び 育ち 羽ばたく ならはスクールレポート



樫葉中学校

東京大学とANAの工場を訪問



7月14日(火)～15日(水)、2年生と3年生がキャリア教育を目的に東京大学とANAの工場を訪問しました。

樫葉中学校では生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力を習得することを目的に、大学と企業を訪問して将来の進路や職業について研修する機会を設けており、今年度は東京大学本郷キャンパスとANA 機体整備工場を訪問しました!!

1日目の東京大学本郷キャンパスでは、安田講堂や図書館、銀杏並木を散策し、総合博物館では普段見ることのできないバックヤードを案内してもらい、生徒たちは初めて見る光景に目を輝かせていました。

2日目は、ANA 機体整備工場を訪問しました。間近でみる航空機はとても大きく、エンジンの内部の部品までみることができました。また、航空機の安全な運行のために、多くの方々が小さな異常も見逃さないよう整備に取り組んでいる様子を見学し、整備士の「安全」に向き合う姿を目の当たりにしました。今回の研修で学んだ経験を今後の進路などへ役立てたいと思います。



ホームページ

あおぞらこども園

夏だ! プールだ! スイカ割りだ!



暑さに負けず、夏ならではの遊びをおもいきり楽しみました。

スイカ割りではタオルで目隠しをして挑戦!!

友達や先生の「もっと右!」「そこだよ!」という声を頼りに、一生懸命スイカを目指して棒を振りおろし、見事にスイカに当たると歓声を上げて盛り上がりました。

その後、みんなでスイカをおいしくいただき、「おかわり」の声があちこちから聞こえるほど大人気でした。

水遊びは暑さ指数を確認しながら安全に配慮して実施しています。水の心地よさを全身で感じながら、カップで水を汲んだり、お友達が潜っている姿を見て真似たり、プールや噴水で水に親しみ、暑さを吹き飛ばしながら元気いっぱい遊びました。

たくさんの笑顔と笑い声で暑さを感じないくらいの楽しい時間を過ごしました。



Instagram

ふたば支援学校

実習を通じて働く喜びを体感



高等部では2週間にわたり前期産業現場等における実習及び校内実習を行いました。2・3年生 13名全員が校外で働く経験をしました。内容は双葉郡やいわき市内各所の就労継続支援B型事業所で、部品の組み立て、袋詰め、箱折り、こんにゃく作り、農作物の手入れ、公園の清掃など様々です。みんな緊張の連続でしたが社会人になるために必要な礼儀や態度などを実際の場で学び、成長することができました。

1年生3名は校内実習で農業やパソコン業務、清掃、教師用の名刺作りなどを体験しました。様々な業種を学び、働く喜びを味わうこともできたようです。後期は先輩たちと同じように校外で実習できることに意欲を見せています。



ホームページ

樫葉小学校

水しぶきと笑顔が弾けた! 水泳学習と着衣水泳



樫葉小学校では6・7月に水泳学習に取り組みました。1・2年生は「水遊び」を通して、水に親しむ楽しさを味わうことができました。3・4年生は「浮いて進む運動」でよりスムーズな身体の使い方を学びました。5・6年生は「25mを泳ぎ切る」を目指し、自分の限界に挑戦する頼もしい姿が見られました。また、5・6年生は水難事故から命を守るための「着衣水泳」も実施しました。衣服が水を吸うことによる重さや動きにくさを体験するとともに、ペットボトルを抱えて慌てずに浮いて待つ練習を行い、水辺の危険性を実感し、安全意識を高める貴重な機会となりました。目標に向かって懸命に努力した経験と、いざという時の知識を胸に、子どもたちはこの夏ひとまわり大きく成長しました。



ホームページ

おうちでならいざっふ

秋の入口から始める「血管を守る」新習慣。

日中の厳しい暑さが徐々に和らぎ、ほっと一息つく9月。しかし、早朝や夜に「ちょっと肌寒い」と感じるその瞬間、あなたの血管はキュッと縮み、悲鳴をあげているかもしれません。猛暑で疲れた身体にとって、9月の寒暖差は血管への大打撃にも繋がりがねません。本格的な秋を迎える前に、血圧の急変動（血圧サージ）から身体を守る知恵を身に付けましょう。



血圧サージって何？

サージとは、「大きな波」という意味です。普段の血圧が正常な人でも、寒さや急な動きがきっかけとなり、血圧が一瞬で跳ね上がる現象のことです。

どうして9月に起こりやすいの？

2つの原因が考えられます。1つ目は、『寒暖差』です。日中の残暑と朝晩の冷え込みとのギャップで、自律神経が混乱し、血圧が変動すると言われています。そして、2つ目の原因は、『夏の疲れの蓄積』です。自分では疲れていないと思っていても、猛暑による自律神経の乱れや体力低下が引き金となり、血圧サージを引き起こすと考えられます。

放置するとどうなるの？

跳ね上がった血圧が血管を傷つけ、脳血管疾患（脳卒中）や心筋梗塞を引き起こす引き金になります。高血圧や糖尿病、メタボが気になる方は特に注意が必要です！

「血管サージ」危険度チェック

あなたの「血管サージ」危険度をチェック【✓】してみましょう。

- | | |
|--------|----------------------------------|
| 【 】 | 朝、布団からガバッと急に起き上がっている。 |
| 【 】 | 肌寒さを感じても、「これくらい」と薄着で我慢してしまう。 |
| 【 】 | 健診で血圧・血糖値・お腹まわり（メタボ）を指摘されたことがある。 |
| 【 】 | 涼しくなってから、水分をあまり摂らなくなった。 |



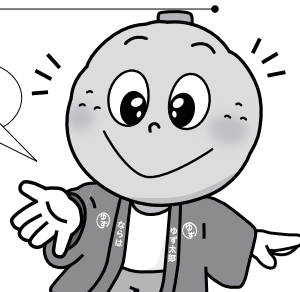
1つでも当てはまったら、血管に負担がかかっているかもしれません。今日からできる、血圧サージ予防法をお伝えします！

血圧サージを防ぐための、「3つの血管防衛行動」。

特別な器具を用意したり、何処かへ通う必要はありません。普段の生活に一工夫加えるだけで、あなたの血管を守ることができます。

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 朝は「ゆっくり&一枚羽織り」 | ・ 急な起き上がり冷えは、血圧サージの最大の引き金です。
・ 朝は布団の中で手足をブラブラ動かしてから、ゆっくりと起き上がりましょう。
・ 布団を出るときは上着を一枚羽織り、身体に冷気を感じさせない工夫も忘れずに。 |
| 2. 旬の食材で「美味しく減塩」 | ・ 塩分の摂り過ぎは血圧上昇の大きな原因です。
・ 旬の野菜や魚介類を、出汁や柑橘類の風味を効かせて頂くことで、塩分控えめの味付けでも満足感はアップします。 |
| 3. 涼しい時間帯に「+10分のお散歩」 | ・ 気温が穏やかになるこの季節、運動で血管をしなやかにするチャンスです。
・ 買い物や散歩のついでに「+10分」多く歩くことで血管が拡張し、内臓脂肪の減少や血糖値のケアにも繋がります。 |

季節の変わり目は、ご自身の血圧の傾向を知ることが大切です。朝（起きて1時間以内・朝食前）と晩（就寝前）の1日2回、座って深呼吸してから測定する習慣をつけましょう。あなたの身体を守るのは、あなた自身です！



東大教室@檜葉「植物の教室」



第13回東大教室@檜葉「植物の教室」が7月25日檜葉町コミュニティセンターで開催されました。大地とまちのタイムライン特別企画展「檜葉の救荒植物」のオープンに合わせ元東京大学総合研究博物館池田博准教授が檜葉町に自生する食べられる植物について解説。いわき市や南相馬市からの参加者を含む約50名がその種類の多さに驚き、講義後には活発な質疑を交わしました。

特別企画展「檜葉の救荒植物」は令和9年7月4日（日）まで開催されます。檜葉町で採集された植物の美しい標本や町民からの聞き取り調査の結果を是非ご覧ください。

檜葉町×壱岐市 友好都市文化交流展示

友好都市長崎県壱岐市との文化交流事業の一環として大地とまちのタイムラインのロビーで「壱岐・檜葉文化交流展」が開催中です。壱岐市所有の資料と檜葉町出土品を比較し、両地域の文化の共通性を知ることができます。また、パネル展示では檜葉町出身の永山力さんが携わったとされる黒崎砲台建設のエピソードも紹介。壱岐と檜葉の深い縁が伝わってきます。

展示の準備を担当された壱岐市文化スポーツ振興課松見課長補佐から松本町長と生涯まなび課坂本課長に展示品について説明をいただきました。なお、当展示は資料を入れ替えながら2年間開催する予定です。



檜葉方言調査が10年目を迎えました！



今年で10年目を迎えた檜葉方言調査が、8月6日檜葉町コミュニティセンターで行われました。地域の財産である方言（宝言）の形成、変化の過程を調査するもので、福島大学半沢康教授のもと12名の学生が檜葉特有の「いんがみる」「かんかち」などの単語や「飴」「雨」「橋」「箸」などのイントネーションを詳細に調査。これまでの調査結果は檜葉町史（別冊）に反映される予定です。



おすすめ図書

（一般図書）『食堂巡礼』 小川糸 / 著（白泉社）

『食堂かたつむり』や『ツバキ文具店』、『ライオンのおやつ』といった作品で知られるベストセラー作家で、料理の描写にも定評がある小川糸さんのエッセイ集。故郷・山形の羽黒山中腹にある茶屋や、被災しながらも営業を続けている奥能登の料理屋など8県20か所を巡りながら、滋味あふれる美味しい料理と、その作り手の生き方や人生に静かに向き合う。読む人の心にもじんわり沁みる一冊です。



『食堂巡礼』
小川糸/著（白泉社）

新着図書

●『絵でわかるプレートテクトニクス』
是永淳/著（講談社）

一般

●『子育ての不安と孤独をほぐす心理学』
柳川由美子/著（実務教育出版）

●『スナックふたり』
川上弘美/著（中央公論新社）

児童

●『図形のひみつをさぐる』
木村俊一/監修（PHP研究所）

●『スマホを持たない君へ』
清水晴木/著（PHP研究所）

●『ギョウザくんとシュウマイちゃん』
はしもとえつよ/絵、村上しいこ/作（あかね書房）

【お問合せ先】 檜葉町図書室（檜葉町コミュニティセンター3階） ☎0240-25-4730

開室時間 9時～17時 休室日 9月7日(月)、14日(月)、21日(月・祝)、22日(火・休)、23日(水・祝)、28日(月) 10月5日(月)



【Report】イオンモールで榊葉町をご紹介!

町の魅力を発信するため、各地の商業施設等に紹介ブースを出展! 特産品の販売や町のパネルを使って榊葉町をご案内しています。来場者からは「自然豊かな環境が魅力的」「一度行ってみたい」といった声が聞かれるなど、関心を集めています。



イオンモール天童



ふるさと回帰フェア2025の様子

【Info】移住フェアのご案内!

U・I・Jターンをお考えの方必見! 全国規模の移住フェアに榊葉町が出展します。移住に関する具体的なご相談が可能です。ぜひお気軽にご来場ください。

移住フェア日程

- ◎9/12(土)・13(日) ふるさと回帰フェア2026(東京国際フォーラム)
- ◎10/10(土) いい街発見! 地方の暮らしフェア2026(名古屋・中日ビル)
- ◎10/18(日) ふくしまくらし&しごとフェア2026(東京交通会館)

榊葉町
移住相談窓口

榊葉町大字下小崎字久保田 63-3
☎0240-23-6271 ✉info-codou@narahamirai.com

お知らせ INFORMATION

「榊葉町ふるさと住民登録制度」が始まりました。

「ふるさと住民登録制度」は、現在町外にお住まいの方に、榊葉町を「第二のふるさと」として登録いただくことで町との関係性を深め、地域の担い手確保や地域活性化につなげる制度です。

榊葉町に興味がある方、榊葉町を訪れたことがある方、榊葉町のこれからを一緒に創っていききたい方など、町外から榊葉町を応援したい、関わりたいという想いを持つすべての方が対象です。

物理的な距離はあっても、心は榊葉のすぐそばに。町の今を知り、これからの榊葉を一緒に創っていく「パートナー」になりませんか?



- ◆年会費無料
- ◆町の情報をメールマガジンにて配信
- ◆登録は3分! こちらのQRコードからご登録ください

選挙管理委員会からのお知らせ

■期日前投票立会人の募集!

町選挙管理委員会では、各種選挙時における投票立会人と期日前投票立会人を募集しています。

次の二つの要件に該当し、立会人を希望する方は、9月18日(金)までに選挙管理委員会にご連絡をお願いいたします。

- ①町の選挙人名簿に登録されている年齢18歳以上の方
- ②長時間(概ね11時間~12時間程度)の投票立会が可能なる方

■立会人の報酬

- 期日前投票立会人 10,900円
- 投票立会人 12,400円

※上記金額から所得税を源泉して支給されます。

■今年度中に執行される選挙

福島県知事選挙
(10月8日告示 10月25日投開票)

- お問合せ先/町選挙管理委員会
☎0240-23-6100

自動車点検整備推進運動期間

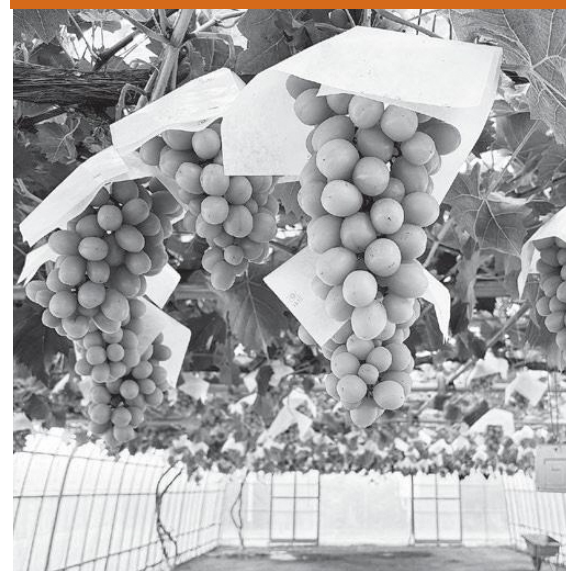
点検・整備ではじめよう、安心クルマ生活あなたと家族の笑顔を守る点検・整備

~安全確保と環境保全には、クルマの点検整備が必要です~

自動車点検整備推進運動
重点実施期間 令和8年9月~10月

- お問合せ先/国土交通省東北運輸局福島運輸支局 ☎024-546-0345
- 福島県自動車適正使用推進協議会事務局 ☎024-546-3451

シャインマスカット本格収穫! ~前田ぶどう農園~



今年から本格的な収穫を迎えた前田聡さんのぶどう園では、丹精込めて育てたシャインマスカットやナガノパープル等が収穫の最盛期を迎えています。

前田さんは令和4年にぶどうの苗を植栽し、樹づくりを優先しながら栽培技術の習得に努めてこられました。今年は早期収穫を目標に3月からハウス内を加温し収穫時期の分散と作業の負担軽減にも取り組んでいます。



連絡先
☎0240-23-6104

黄金の森サポーター制度について

町では震災以前から特産であった「柚子」の一大産地化を目指し、東北最大級の柚子畑の整備を進めており、黄金の森 NorthGarden(女平地区)に1,000本の柚子苗木を植栽(令和8年5月)しました。

「黄金の森 NorthGarden」を町内外の方々に応援していただく取組みとして、株式会社福島インカネイトと共に「黄金の森サポーター制度」を令和8年7月17日からスタートしました。

黄金の森において、柚子を育てながら地域の継続的なつながりを創出し、交流人口・関係人口の拡大と地域経済の活性化を目指す官民連携による新しい取組みです。サポーターには、榊葉町の柚子を使った特産品等や黄金の森の成長レポート、将来的には収穫体験なども楽しめる企画となっています。詳しくは福島インカネイトホームページをご覧ください。

なお、黄金の森はご自由に見学いただけます。



最大級の柚子畑を核に、復興・地方創生・関係人口の創出を推進
「黄金の森サポーター制度」

~黄金の森サポーター募集~

- 200口(年会費10,000円/1口)
- 応募期限 令和8年10月25日まで

黄金の森サポーター制度
専用ホームページ



..... 農業者のみなさまへ

~点検等を万全に実りの秋を迎えましょう~
・収穫関連設備や機械等の点検・整備の徹底
・農作物や農機・農薬の適正な保管管理

子ども家庭センターからのお知らせ

9月の子育て情報

母子健康相談

子育てには不安がつきものです。そんな不安を専門職（心理士、保健師、看護師）がサポートします！初めての子育ては「これでいいのかな？」の連続です。「1人目でうまくいったことでも、2人目では全然うまくいかない」「ネットやSNSの情報も何を信じればよいかわからない」なんてこともあり

ます。専門職が子どもの状態を確認し、一緒に考えます。

また、身長・体重の測定もできます。お気軽にご利用ください。

■日 時／9月24日(木) 10:00～12:00

■会 場／あおぞらこども園 子育て支援センター

ベビママ教室

～おくすりについて学ぶ会～

「熱が出たらどうしたらいい?」「薬を飲んでくれない」「市販薬を使っても大丈夫?」など、お子さんのお薬について気になることはありませんか?

今回は、薬剤師さんを講師にお迎えし、子どものお薬の使い方や飲ませ方のコツ、お薬を使うときのポイントについて、わかりやすくお話しいただきます。

日頃のちょっとした疑問や気になっていることを、この機会に相談してみませんか?

初めての方も気軽にご参加ください。皆さんのご参加をお待ちしています。

参加を希望される方は、事前にこども課までご連絡ください。

■日 時／9月25日(金)

10:00～12:00 (受付9:30～)

■対象者／妊婦、乳幼児とその保護者

■会 場／あおぞらこども園 子育て支援センター

離乳食講座

離乳食を始めるタイミングって?何から始めればいいの?食べる量は?など、離乳食の心配を、栄養士と保健師がサポートします。離乳食初期から完了期まで参加できます。

■日 時／10月9日(金)

10:00～12:00 (受付9:30～)

■対 象／おおむね生後4か月頃から1歳6か月頃のお子さんと保護者

■会 場／あおぞらこども園 子育て支援センター

■持ち物／調理実習は行いません。お子さんのお出かけ用の準備だけで参加できます。
参加を希望される方は、10月6日(火)までに、こども課へご連絡ください。



●お申込み・お問合せ先／こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515

檜葉町家庭教育支援事業

＊ふらっと ながら＊

あおぞらこども園子育て支援センターで毎週火曜日に開催しています。

何かをしながら(お茶を飲みながら、遊びながら等)、ホッと一息つける場所です。お子さんやご家族、ご友人とのんびりとした時間を過ごしたりしませんか?

どなたでもふらっと気軽にお立ち寄りください。子育て経験や保健師経験があるスタッフがいつでもお待ちしております!

＊場 所／あおぞらこども園 子育て支援センター

＊日 時／毎週 火曜日 10:00～15:00
(9月は1日・8日・15日・29日)

＊対 象／妊婦さん～子育て中の保護者の方・
そのご家族、地域の皆さん😊

お申し込みは不要です。ご自由にお越しください。

●お問合せ先／

生涯まなび課 ☎0240-25-2492

家庭教育支援活動事務局 ☎070-3798-5557

檜葉町スポーツ協会からのお知らせ

軽登山・ウォーキング教室

■開催日／10月10日(土)

■行 先／宮城県仙台市:泉ヶ岳
宮城県加美町:やくらいガーデン

■参加費／5,000円

■申込期間／9月14日(月)～10月2日(金)

後期檜葉町グラウンドゴルフ交流会

■日 時／10月1日(木)

■会 場／ポニーリーグナラハフィールド

■参加費／1,000円

■申込期間／9月1日(火)～9月25日(金)

スポ少少林寺拳法 大会報告

■大 会／7月19日 第79回福島県総合スポーツ大会少林寺拳法

■結 果／

●小学生見習い～7級の部・組演武

優勝:西尾皇政・西尾唯叶組

●小学生級拳士単独(見習い～7級)

準優勝:西尾皇政 第3位:西尾唯叶

●男子マスターズの部・組演武

優勝:草野勝弘(スポ少少林寺指導者)・阿部組

2名の子ども拳士は毎週の練習を欠かさず、1年程度で結果を出しています。

興味のある方は見学にお越しください。

檜葉中学校武道館 毎週金曜・19:00～20:30



●お問合せ先・お申込み／
一般社団法人檜葉町スポーツ協会
☎0240-26-0076
FAX0240-23-6047

木戸八幡神社秋季例大祭のお知らせ

木戸八幡神社の秋季例大祭と豊年踊りを今年も開催します。ぜひお誘いあわせのうえお越しください。

豊年踊り(宵祭り)

■日 時／9月19日(土) 17:30～19:30(予定)

■場 所／木戸八幡神社境内

景品も準備しています。ふるってご参加ください。

●お問合せ先／代表 高原良行 ☎090-2362-6049

秋季例大祭

■日 時／9月20日(日) 10:00～11:00

■場 所／木戸八幡神社境内

「浦安の舞」などの奉納もあります。

11月7日開催「檜葉町農産物品評会」出品者募集のお知らせ

11月7日(土)に開催の「ならは農福フェス2026」において、毎年恒例の農産物品評会を開催いたします。これに伴い、出品者を募集します。

出品者ご自身が檜葉町内で生産した農産物であれば家庭菜園で育てたものから本格的な出荷物など幅広く出品可能となっております。

出品の申込みは農林水産課窓口または電話で受付ます。詳しくは農林水産課までお問合せください。

■出品申込期限／10月16日(金) 17:00

■申込方法／①申込用紙の提出

※申込用紙は農林水産課窓口で配布しています。

②お電話による出品申込

■農産物品評会出品に係る規定について

出品の申込みをされた方には出品要綱を別途送付いたします。

●お問合せ先／農林水産課 農政係 ☎0240-23-6104



檜葉町職員等の給与・職員数の状況(ダイジェスト版)

町政についてより一層関心をもっていただくために、町職員等の給与及び職員数などの状況についてお知らせします。

町職員等の給与は、民間給与の調査に基づく人事院及び福島県人事委員会の勧告に基づき、町議会の審議を経て条例で定めることになっており、その内容については以下のとおりとなっています。(ここに用いる数値は、令和7年4月1日現在の「地方公務員給与実態調査」及び「地方公共団体定員管理調査」等に基づいています。)

以下の表でいう一般行政職とは、保健師、税務職、保育士、幼稚園教諭を除いた職をいいます。

1人件費の状況(普通会計決算)

○歳出総額と人件費(令和6年度決算)

歳出総額	人件費
11,818,160 千円	902,298 千円 (7.63%)

(注)人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

2職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数A	給与費				一人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
令和6年度	人 109	千円 349,667	千円 55,966	千円 149,175	千円 554,808	千円 5,090

(注)職員数は、令和6年4月1日現在の人数であり、職員手当には退職手当を含みません。

3一般行政職の給与等

○職員の平均年齢及び平均月額(令和7年4月1日現在)

区分	一般行政職		
	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額(国ベース)
檜葉町	歳 40.9	円 329,313	円 360,846
国	41.9	332,237	414,480

(注)平均給与月額(国ベース)は、扶養手当等の諸手当を含み、時間外勤務手当等の毎月変動の生じる手当を除いたものです。

○職員の初任給の状況(令和7年4月1日現在)

区分	檜葉町
一般行政職	大学卒 224,600円
	高校卒 191,300円

○主な職員手当(令和6年度実績)

期末・勤勉手当	4.6月分
時間外手当	240千円/人
退職手当	47.709月分(最高限度額)
扶養手当	・配偶者・父母等は1人につきは6,500円/月 ・子は1人につき10,000円/月、 特定期間(16歳～22歳)は5,000円/月を加算
住居手当	28,000円(最高限度額)
通勤手当	・自家用車などは距離に応じて3,000円～70,600円 ・電車等は64,000円まで全額、超えた場合は超えた額の2分の1を加算

4特別職等の報酬等の状況(令和7年4月1日現在)

区分			給料月額等
給料	町長 副町長		778,000円
			617,000円
報酬	議長 副議長 議員		296,000円 254,000円 238,000円
		期末手当	(6年度支給割合) 3.35月分

令和8年度 骨粗しょう症検診のご案内

骨粗しょう症は女性に多い病気です。閉経後、骨量を維持する女性ホルモンの分泌が急激に低下したときにかかりやすくなるので注意が必要です。予防と早期発見のために対象の方はこの機会にぜひ受診してください。なお、受診には予約が必要です。

- 実施期間／10月1日～12月25日の金曜日のみとなります
時間：10:00と15:00(予約時に確認してください)
- 対象者／檜葉町に住民票があり令和9年3月31日時点で40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳の女性が対象になります。なお対象者には、9月頃案内通知が届きます。
- 実施医療機関／JFAメディカルセンター整形外科クリニック(檜葉町大字山田岡字美シ森8-1 Jヴィレッジ)
- 健診内容／問診・骨量検査(X線)
- 自己負担額／500円
- 持ち物／骨粗しょう症検診のご案内・問診票
- 申込先／JFAメディカルセンター整形外科クリニック ☎0240-25-1557 ※休診日：火・水曜日
- お問合せ先／保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

9月及び10月は行政相談月間です

毎年9月及び10月の2か月間は「行政相談月間」となります。
行政相談は、役所(国、県及び市町村)等の仕事に関して、要望したいこと、困っていること、分からないことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

こんな時は行政相談をご利用ください

福祉サービス等の申請をしたいが申請の仕方がわからない、相談先がわからない、道路・公共施設が壊れていて危ない など
※相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

相談会を開催します

- 開催日／9月10日(木)・10月8日(木)
- 時間／10:00～12:00
- 会場／みんなの交流館ならはCANvas 2階「和室-2」
- 行政相談委員＊／永山光明さん(山田岡)
＊総務大臣より行政相談委員として委嘱されます。
＊定例の相談会は毎月第2木曜日 みんなの交流館ならはCANvasで行っております。



永山光明さん

パネル展を開催します

行政相談に関するパネル展を開催。行政相談による改善事例等を展示し、町民の皆様に行政相談を身近に感じる内容となっております。ぜひご来場ください。

- 開催期間／9月14日(月)～9月18日(金) 10:00～15:00
- 会場／みんなの交流館ならはCANvas 1階

●お問合せ先／総務課 ☎0240-23-6100



9月の納税等忘れずに納めましょう。

■国民健康保険税(3期)	納期限	■後期高齢者医療保険料(2期)	納期限
■固定資産税(3期)	9月30日(水)	■介護保険料(3期)	9月30日(水)

●お問合せ先／町民税務課 ☎0240-23-6101 ●お問合せ先／保健福祉課 ☎0240-23-6102

※口座振替の方は9月30日(水)に引き落としとなりますので残高の確認をお願いいたします。
※口座振替を申請された方は納付書で納付する必要がなく、自動で口座から引き落としされますので、ご希望の方はお気軽にお問合せください。

元気アップ教室

Jヴィレッジフィットネスジムのトレーナーが、運動やストレッチ等を支援します。

■日 時／9月9日(水)・9月23日(水)・10月14日(水) 13:30～15:00

■会 場／みんなの交流館 ならはCANvas

リフレッシュヨガ

呼吸、ポーズ、瞑想を組み合わせ、普段使っていない筋肉を目覚めさせます。

■対 象 者／参加要件*を満たしている方 ※参加要件……医師から運動制限に関する指示等を受けていないこと。
30分程度歩くことに不安が無い程度の体力があること。

■定 員／25名程度

■日程・場所

日 ち	時 間	場 所
9月2日(水)・9月16日(水)	① 13:15～14:15	地域活動拠点「まざらっせ」
9月30日(水)・10月7日(水)	② 14:45～15:45	

■内 容／理学療法士兼ヨガインストラクターによるリフレッシュヨガ

■持 ち 物／タオル・運動しやすい服装・水分(水筒またはペットボトル)・ヨガマット (お持ちの方)

■申込方法／保健福祉課保健衛生係にご連絡ください。先着順にお申込みを受け付けます。

■注意事項／都合により日程・内容等が変更となる場合があります。

●お申込み・お問合せ先／保健福祉課 保健衛生係 ☎0240-23-6102

9月・10月デュークスウォーキング教室の開催

下記の日程で開催します。

初めての方も、町民以外の方も参加可能です。皆様のご参加、お待ちしております！

■講 師／五十嵐KAZUKO氏 (デューク更家公認ウォーキングスタイリスト)

■日時・会場／ 9月12日(土) 13:30～15:00 檜葉中学校武道館

10月17日(土) 13:30～15:00 檜葉中学校武道館

■持 ち 物／上ばき(スニーカー等)、飲みもの、タオル

●お申込み・お問合せ先／保健福祉課 国保年金係 ☎0240-23-6102

お悔やみ申し上げます (敬称略)

氏 名	年齢	行政区
鈴木 勝	52	山田岡
河原 廣子	89	上井出
猪狩セツ子	87	繁 岡
松本 義房	85	上小埜
廣田イサ子	83	山田岡

(広報ならは8月号掲載以降亡くなられた方)

檜葉町住民基本台帳人口 (R8.7.31現在)

世 帯 数	3,138
男	3,199
女	2,954
人口(外国人含む)	6,153

おめでとうございます (敬称略)

氏 名	保護者名	行政区
さとう ひなの 佐藤陽菜乃	正博・未那美	北 田

(広報ならは8月号掲載以降お生まれになられた方)

檜葉町 令和8年度 双葉地方水道企業団水道修理工番業者表

指定給水工事業者名	年・月	令和8年 9月	令和8年 10月
北 陽 管 工 南 0240-27-3419		1日～5日、 20日、21日	11日～17日
南 吉 田 鉄 工 所 0240-27-3241		22日、23日、 27日～30日	18日～28日
草 野 建 設 株 0240-25-3121		6日～12日、 24日～26日	1日～3日、 29日～31日
南 吉 田 設 備 090-3982-3422		13日～19日	4日～10日

下水道に関するお願い 9月10日は「下水道の日」です

■下水道への接続のお願い

下水道は、快適で衛生的な生活環境づくりと豊かな自然環境の保護に大きな役割を果たしています。

下水道区域内で、まだ接続を済ませていないご家庭はお早めに接続をお願いいたします。(整備後3年以内に公共下水道へ接続することが義務付けられています。)

接続工事については、町指定の排水設備指定工事店にご相談ください。

■下水道に異物や油を流さないでください

○下水道施設に異物や油が流入して発生する故障が多発しています。

町の下水道は、地理的制約からマンホール内にポンプを設置して圧送する「マンホールポンプ場」を町内24か所に設置しています。

水に溶けにくい紙やタオル、不織布マスクが回転羽に絡まってポンプが停止し故障してしまうとマンホールから汚水があふれ出し、ご家庭の排水設備から汚水が逆流することになります。

また、油の流入も、詰まりや悪臭の原因となりますので、キッチンペーパーで拭き取り、可燃ごみとして処分する等、下水道へ流さないようにしてください。

施設全体の故障を引き起こさないためにも下水道を正しくお使いください。

●お問合せ先／建設課 都市計画係 ☎0240-23-6106

浄化槽に関するお願い 10月1日は「浄化槽の日」です

【単独処理浄化槽】を使用している皆様へ

【合併処理浄化槽】への転換をお願いします

■浄化槽には2種類あります。

「単独処理浄化槽」→トイレの排水(し尿)のみを処理。

「合併処理浄化槽」→トイレのほか、台所・風呂場・洗濯等で発生した雑排水を合わせて処理する。

※生活排水対策への社会的意識の高まりにより、平成13年4月1日に浄化槽法が改正され、単独処理浄化槽の新設が禁止となりました。

■檜葉町浄化槽設置整備補助事業補助金について

町では、町内に新たに合併処理浄化槽を設置する場合や、合併処理浄化槽設置に伴う既存の単独処理浄化槽または汲み取り便槽を撤去すること及び東日本大震災により使用不能になった合併処理浄化槽の交換に対して補助金を交付しています。

※対象の区域、補助金額などの詳しい要件等については建設課都市計画係までお問合せください。

●お問合せ先／建設課 都市計画係 ☎0240-23-6106

ひとり親家庭医療費助成制度について

ひとり親家庭の父または母、18歳未満のお子さま(乳幼児・子ども医療費助成優先)を対象に、病院や薬局等で支払った一部負担金医療費を助成します。

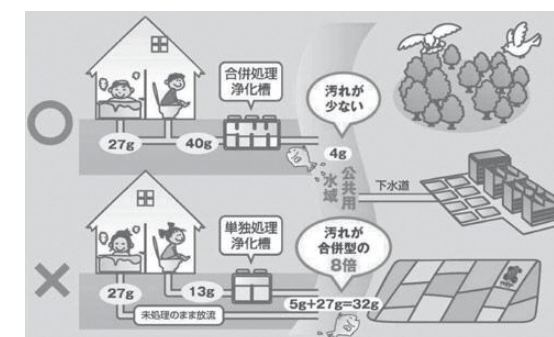
毎年10月末日で有効期限が満了となります。継続には更新手続きが必要です。9月中旬頃送付する通知の内容を確認の上、必要な書類を提出してください。初めて利用する方は、こども課子育て支援係へご相談ください。

当制度は、「所得の制限」があります。審査の結果、助成対象にならない場合があります。予めご了承ください。

■提出期限／10月9日(金)まで

役場こども課子育て支援係窓口へ直接提出又は返信封筒により郵送

●お問合せ先／こども課 子育て支援係 ☎0240-23-5515





笑顔とチャレンジがあふれるまち ならは

広報ならは／毎月5日発行

発行／福島県双葉郡檜葉町

編集／DX推進室広報情報係
〒979-0604 福島県双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6

10/24^土

10:00~15:30

檜葉町総合グラウンド
(双葉郡檜葉町大字大谷字上ノ原16)

入場
無料

お笑い
ステージ

パッチコリン

ふたば ワールド 2026 in ならは

一緒に歩もう…
ふたばの未来!

スペシャル
ライブ
ふたばワールド
特別ステージ

前川 清



植村 花菜



無料
先着1,000食
振舞い

檜葉町のみんなで
プロデュース!

ふたばの“大鍋”
プロジェクト

双葉地方の魅力を詰め込んだ
絶品鍋をご提供します!

配布開始 11:30~

整理券は大鍋コーナーで
10:00~配布します。

応援
サポーター

元AKB48・演歌歌手
岩佐 美咲



イベント内容に関するお問合せ先

主催 双葉地方広域市町村圏組合、
一般財団法人福島県電源地域振興財団、檜葉町

ふたばワールド2026運営事務局((株)エクシードコネクト郡山支社内)
TEL.024-926-1253 電話対応時間 平日(土・日・祝日を除く)10:00~17:00

特設HP▶

※諸事情により、イベント中止または内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。荒天時の開催可否は10/24(土)の「ラジオ福島・FMいわき」の午前中の放送中及び特設HPでお知らせします。



1歳 おめでとう!

(10か月健診の際に
お写真をお撮ります。)



おさだ まつり
長田 茉莉
ちゃん

檜葉町役場連絡先一覧

檜葉町役場

●総務課 0240-23-6100
●町民税務課 0240-23-6101
●保健福祉課 0240-23-6102
●政策企画課 0240-23-6103
(DX推進室含む)
●農林水産課 0240-23-6104
(農業委員会含む)

●土地改良区 0240-23-6137
●産業創生課 0240-23-6105
●建設課 0240-23-6106
●くらし安全対策課 0240-23-6109
●出納室 0240-23-6131
●議会事務局 0240-23-6132

●こども課 0240-23-5515
●生涯まなび課 0240-25-2492
コミュニティセンター
0240-25-4701
●あおぞらこども園
(子育て支援センター)
0240-26-0808

防災無線

防災無線の内容を電話で
確認できます。
0240-25-5805
0240-25-5806

〒979-0604 双葉郡檜葉町大字北田字鐘突堂5番地の6
TEL 0240-25-2111 FAX 0240-25-5564 E-mail:naraha@town.naraha.lg.jp
【土日祝日は日直対応 8:30~17:15】



檜葉町をちょっとのぞいてみませんか?
檜葉町公式SNS



ホームページ



LINE



Instagram



Facebook



X



YouTube

